

例会報告：2015年7月21日（晴れ） 第1897回 通常例会

❖ 奥様誕生日

石坂 有紀子さん（7月27日）

❖ ニコニコ箱

櫻井 康二 委員長

	ニコニコ箱	累計	目標
7月21日分	7,000	79,000	1,300,000

\*奥様誕生日

石坂 弘之さん…先週の本人誕生日に引き続き、嫁の誕生日までお祝いいただき有難うございます。感謝！

\*その他

清 康夫さん…17日より20日迄、岩手県の山奥に釣りに行きましたが、いつも行く川が水が少なく27cm位のヤマメ5匹と岩魚が数匹のみでした。熊よけの準備もして行きましたが、出会わなくて良かったです。

村瀬 雅貴さん…7月は入会月です。入会して25年目を迎えました。もう少し頑張ろうかな。

小嶋 章司さん…純ちゃん本日はモンゴルの話よろしく。ところで昨日の白鵬のダメ押しはどう思いますか？

■ ■ 今後のメーキャップ情報 ■ ■

-2015年7月-

- ▶29日(水) 小田原北 報徳会館 12:30  
「ガバナー公式訪問」
- ▶30日(木) 小田原中 報徳会館 17:30  
「卓話:クラブフォーラム/  
会員増強セミナー報告・財団セミナー報告」
- ▶31日(金) 湯河原 ニューウェルシティ湯河原 12:30  
「卓話:会員による卓話」
- ▶31日(金) 足柄 移動例会 (家族親睦納涼例会)  
開催場所:アサヒビール園神奈川足柄店  
開催時間: 18:30~20:30

-2015年8月-

- ▶3日(月) 小田原 報徳会館 12:30  
「クラブフォーラム② (長期委員会)」
- ▶4日(火) 箱根
- ▶5日(水) 小田原北 納涼例会
- ▶6日(木) 小田原中
- ▶7日(金) 湯河原 ニューウェルシティ湯河原 12:30  
「ガバナー補佐訪問」
- ▶7日(金) 足柄 おんりーゆー 12:30  
「卓話:担当 R財団」

【小田原城北ロータリー・クラブ】  
事務局：〒250-0211 小田原市鬼柳172-9  
電話：0465-37-1222 FAX：0465-37-7377  
URL：http://www.odawarajhrc.jp  
Mail：info@odawarajhrc.jp  
例会場：小田原卸センター内会議室  
創立：1976年4月2日 承認：1976年5月8日  
例会：毎週火曜日 12:30~13:30  
クラブ会報委員会  
監修：柳井 渉  
編集長：小林 和彦  
コピーライター：大川 誠  
デザイン：小林 和彦  
フィールド：大川 久弥・杉本 博愛

会員数：46名



RAC  
会員募集中

相応しい会員をご紹介ください！



国際ロータリー第2780地区

小田原城北ロータリー・クラブ

R.I. DISTRICT No.2780  
ODAWARA JOHOKU R.C.  
2015-2016  
WEEKLY BULLETIN



世界へのプレゼントになろう

【R.I. 会長】  
K. R. ラビンドラン  
【R.I. 2780地区ガバナー】  
田中 賢三  
【第9グループガバナー補佐】  
石崎 孝



【会長】木村 頼弘  
【副会長】久保田 知子  
【幹事】柳井 渉  
【副幹事】須藤 公司  
【会場監督】西 寛

世界へのプレゼントになろう

Be a gift to the world

本日の例会：通常例会（第1898回）

会場：小田原卸センター内会議室  
日時：2015年7月28日 12:30~13:30  
司会：須藤 公司 副幹事

12:30	開会点鐘：木村 頼弘 会長 ロータリーソング斉唱 「それこそロータリー」 スピーカーおよびビジターの紹介 慶事祝福 会長挨拶 幹事報告/出席報告/委員会報告 同好会報告/ニコニコ箱
13:00	卓話：クラブフォーラム（会員増強）
13:30	閉会点鐘：木村 頼弘 会長

寄稿

- Bフランク コリンズ：他人の為に尽くす重要性、無私の奉仕、最も良く奉仕する者、最も多く報いられる。超我の奉仕
- クラブ奉仕とは：ロータリーを知り、仲間を知り、例会に出席し、会員増強に関心を持ち、良きロータリアンに成る修練の場を提供する事である
- 奉仕の理想とは：どんな職業でも利益は奉仕に対するご褒美として与えられたものでなければ成らない。
- 奉仕とは：献身的に国家社会に尽くす事
- 寛容とは：心が広く良く受け入れる事である
- 2007~08 ウィルキンソンRI会長テーマ：ロータリーは分かちあいの心
- ロータリーとは：自己の為に利益を得ようとする欲望と他人に奉仕する義務感とそれに伴う衝動との間に常に起こる争いを和解させ様とする人生哲学であり、公的な善と私的な善の一致であり、この哲学は奉仕即ち超我の奉仕の哲学である

- RCは奉仕する団体とありますが→奉仕の仕方を教えてくれる団体である
- 親睦と奉仕はロータリーの車の両輪である
- ポールハリスの寛容とは何か：心が広く良く受け入れる事とありますが、しかし寛容とは何も言わず、相手の言う成りになる事でもありません
- それでは寛容とは先ず自分自身が頼りない不完全な人間である事を自覚し、その上で利害得失を離れ、良心の命ずる所に従うそれから先は来る者は拒まず去る者は追わず
- アーサーフレデリックシエルドン：ビジネスはすべて社会に尽くす手段でなければならない

河野 秀雄

# 例会報告：2015年7月21日（晴れ） 第1897回 通常例会

会場：小田原卸センター内会議室  
 日時：2015年7月21日 12：30～13：30

## ❖ 会長挨拶

### 「国旗について」



木村 頼弘 会長

私は他のクラブに数回しかメイクアップ行った事はありませんが、メイクアップについて思う事があります。私はメイクアップに行ったら、必ず例会が終わるまで、最後まで居るようにいつも心がけております。それが相手のクラブに対してのせめてもの礼儀だと思っています。自分たちのホームクラブの例会に来て、どうしても用事のあって途中で帰るのは、それは仕方がないと思います。

当クラブにも多くの方がメイクアップに来られますが、途中で帰られる方がたまにあります。メイクアップに来て頂く事は非常に有難い事ですが、せっかく来て頂いたのに途中で帰られる人を見ると、非常に残念というか、本当に失礼ではないかといつも感じてしまいます。何の恥じらいも無く、当然の如く途中退席するロータリアンがいるという事は、誠に嘆かわしい気持ちになります。

言い方を変えれば、別に来てくださいと招待した訳でもないのに、勝手に他人の家に来て、御飯だけ食べて帰るのと同じ事だと思います。それがメイクアップだと思っているのなら、とんでもない勘違いだと思います。このような行為をするロータリアンがいる限り、ロータリーは進歩もしないし、公共イメージも決して良くなれないと思っております。

やはり、メイクアップに行ったら相手のクラブに対して礼儀と敬意を払う姿勢が大切だと思います。そして、最低限、例会が終わるまで居るのは当然な事だと思っています。

小田原城北RCという肩書とロータリーのバッジを付けている以上、是非、私も含めて皆さんにも、他の例会に出かけたら、このような振る舞いが無いよう、真摯な態度でメイクアップに行っていきたいと思っております。

## ❖ 幹事報告



柳井 渉 幹事

- 1)理事会開催の案内をポストに入れて置きました。
- 2)青少年交換学生募集の案内が来ています。

## ❖ 出席報告

阿久津 馨 委員

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
7月21日	46(42)	33	4	88.10%
7月14日	46(42)	34	2	88.10%
7月7日	46(45)	43	0	95.56%

【欠席者】9名

菊地 義雄、中村 維孝、石崎 孝、杉崎 勝成、一寸木 芳行、内山 修一、木村 啓滋、志澤 昌彦、大野 英明

【今回MU】4名

石崎 孝 (7/13 小田原RC)  
 杉崎 勝成 (7/11 米山)  
 志澤 昌彦 (7/18 財団セミナー)  
 大野 英明 (7/10 足柄RC)

【前回MU】1名増加

菊地 義雄 (7/17 足柄RC)

【前々回MU】増加なし

## ❖ 委員会報告

### 親睦活動委員会・上田委員長

8/11ヒルトンで行う納涼例会出欠席が本日メ切となっています。是非ご出席をお願いします。本日の鈴木さん歓迎会は合計26名からの参加申し込みをいただきました。ありがとうございます。おしゃれ横丁の「えん」で18時からになります。

## ❖ Table Flower

- トルコキキョウ
- スプレーカーネーション
- ルリ玉

【花言葉】

トルコキキョウ：「優美」「希望」  
 スプレーカーネーション：「集団美」  
 ルリ玉：「傷つく心」「鋭敏」「権威」



## ❖ 卓話

### 「モンゴルの報告」



前年度国際奉仕委員会  
 本多 純二 委員長

昨年度の事業だったモンゴル・ウランバートルRCへ訪問した際の報告をさせていただきます。昨年度の年初例会で国際奉仕委員会は、モンゴルの子供たちのために安全な水を支援しようと企画を立てました。その前年度、中村さんが委員長の時にモンゴルから要請があり、小中高の一貫校で2千人くらい生徒がいる第1学校の、その浄水施設に浄水器が10台くらい欲しいと。日本のRCに振り分けて2台ずつくらい寄贈していただけないかとのお願いがありまして、その第一弾として小田原城北RCが名乗りを上げたわけです。以前、国際奉仕委員長をやった時に「モンゴルへ井戸を掘りに行こう」という企画を立てたのに諸般の事情で頓挫したことがあります。そういった経緯がありましたので、私にちょうどまた回ってきたなと思い何とか実施したいと頑張りました。

昨年9月に委員の中村さんと菊地さんに、資金を持って設置場所などの状況確認に行ってもらいました。最初は浄水器2台という約束だったのですが、その時に残飯を肥料へ変えるコンポストに1台を変えてくれないかという要請がありました。予算的には同じくらいでしたので了承いたしました。今年になって事業が進み、譲渡式が5月に決まりました。ウランバートルRCがちょうど創立20周年で記念式典があるということで、その時に譲渡式も行うことになったのです。それが5/19(土)に確定しましたので、金土日行って月曜帰国するコースだと直行便があって便利だということで募集に入りました。ところがモンゴルの地区大会も5/19に一緒にやりたいとの話になりました。モンゴルには14のRCとロータリーアクト10クラブあって、若い人たちが熱心に活動しています。地区大会同時開催が決定しRI会長のホアン氏も出席されることになり、我々も会長にお会いしたかったので日程をずらしました。募集には齋藤会長はじめ7名の方が応じてくれました。松田町の教育委員会の方もビジターとして参加してくれ、AIMEC「子供たちのための国際音楽交流協会」という、日本の楽器を恵まれない国の子供たちに贈る活動をしている団体の事務局長も同行してくれました。



18日に到着したのは夜8時くらいで食事は10時でしたが、まだ外が明るいことに驚きました。夕方のような日差しです。ロータリーアクトの口カくんが案内してくれて若い方々と食事を共にしました。昼間の気温は20℃くらいありますが、5月でも夜は0℃まで下がります。暖房のためにあちこちで石炭を燃やして煙や臭いが街中に充満していました。翌日は行事が多く、10時から20周年の記念式典がありました。

「2015」と書いてあるワッペンをもらい2015年のことかと思ったら、ロータリークラブが20年・ロータリーアクトが15年の意味だったそうです。市民会館のような式場で来賓の挨拶があり2時間ほどで終了しました。昼食の後は寄贈した学校へ伺ってテープカットをしました。第1学校へはお土産に本を持っていきました。菊地さんの知っている福沢小学校図書委員の子供たちに選んでもらってプレゼントしました。5万円くらいの予算で重たい大変な思いをして運びましたが、日本の本は見やすいと非常に喜んでもらえました。その後、浄水器とコンポスト両方のテープカットをしました。また、AIMECは盲学校へピアノをプレゼントしました。小学生くらいの子供たちは動が良くて、それまで全く知らない楽器なのに触るとすぐに音を出して演奏を始めたのです。涙が出るほど感激しました。来年モンゴルの皆さんがいらした時は子供たちへ点字の道具をお土産としてプレゼントしたいと考えています。夕方からは地区大会。その形式が日本とはずいぶん違います。最初から大きなホテルで10人くらいの円卓を囲みます。500～600人のお客様でした。式が始まる前から飲んでる人も多かったです。ロータリーアクトの人たちが民俗芸能を披露してくれ、出席者は女性が多くて華やかでした。ロータリークラブ会員自体、女性が多いのです。ショーの後は表彰式があり、それ以降は飲むばかり！飲んで食べて踊って終わりになる、日本の形式ばった式典とは違う良さがありました。

翌日は観光できるかと思ったら、午前中にもう1つ行事がありました。千葉2790地区と大阪2640地区のRCがモンゴルのRCと合同で1000万円の予算で第3病院に純水器を設置する工事をしており、その寄贈式にも参加いたしました。大きな病院に大きな純水器が設置されていました。午後からようやくモンゴルらしく草原で馬に乗ったりして少し遊ぶことができました。非常に慌ただしい日程でしたが、色々収穫もあり楽しい訪問でした。

画像を流します。枚数が多いので雰囲気だけでもご覧ください。また、いただいた感謝状も回しますのご確認ください。ロータリーアクトの若い人たちが多くて賑やかな明るい感じです。私たちの40周年記念式典にもこういう部分を少し取り入れると良いかと思いました。モンゴルのクラブとは友好クラブとして付き合いが続くことになりま。台湾にも友好クラブを作りたいという希望もありますので、今年度は小川委員長が動いています。ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

